

MEDCOAST15 会議の概要

○オープニングセッション（10/6, 10:30～12:30）

- ・ヴァルナ副市長あいさつ
- ・メッドコースト財団の 25 年の歩み（オザーン会長）
- ・基調講演：Marine Spatial Planning: Purpose and Practice（Dr. Stephen Jay）

海域計画の目的と実践について、各国で行われている様々な事例紹介があり、今後の利用と課題について多方面から活発な議論が行われた。

○沿岸域管理に関する諸課題セッション（A2 session）（10/6, 16:30～20:00）

Coastal Management Issue Chair: Dr. Frank van der Meulen（EMECS10 の基調講演者）

- ・Assessing Sustainability for Satoumi Coastal Governance（仲上教授）

仲上教授から、日本の沿岸域管理の現状、里海概念、S13 プロジェクト、エコシステム評価等についてパワーポイントを用いた発表が行われた。また、S13 プロジェクトに関する 1 枚ものチラシも会場参加者に配布した。

発表に対し、計画を実践に移すための課題等について質問があり、仲上教授から当該研究の実践上の課題としては、環境省、国土交通省、水産庁などそれぞれの省庁が具体的施策を実施する必要があり省庁間の連携・調整などが課題となる旨回答がなされた。



- ・Building Resilient Coastal Communities: Role of Social Capital（川脇）

エメックス 11 の開催について 1 枚ものチラシを会場参加者に配布し説明した。またエメックス 11 の開催テーマ「Managing Risks to Coastal Regions and Communities in Changing World」に関連して、日本の沿岸域でのコミュニティのリスク管理に関して情報提供した。

発表に対し、日本でのコミュニティレベルでの具体的な計画の作り方や津波被害の教訓の地域での継承について質問があり、追加の情報提供を行った。

○ポスター掲示、エメックスパンフレット配布等

- ・会議開催期間を通じて、セッション会場の入り口コーナーにおいて、ポスター掲示、パンフレット配布等を行った。

[ポスター掲示] エメックス・エメックス会議 2 枚、S13 プロジェクト 2 枚、里海 2 枚
[パンフレット配布等] エメックスセンターのパンフレット、エメックス 11 会議チラシ、エメックス 10 会議報告書、S13 プロジェクトチラシ、世界閉鎖性海域情報ガイドブック、里海パンフレット、瀬戸内海的环境報告書

・多くの参加者が展示コーナーに立ち寄り、ほぼ全ての配布物が参加者によって持ち帰られた。

○メッドコースト・ミーティング (10/9, 14:30~15:30)

・メッドコースト財団が、25 周年の節目を迎え、今後の方向性を議論するミーティングが開催された。背後には、会長の年齢が上がってきている、EU のファンドを取る仕組みが必要、若手研究者の参入が求められる、などがある。(またメッドコースト財団はこれまで継続してきたトレーニングを 2014 年に休止している。)

・'MED'COAST 財団の姉妹組織として、地中海 (Mediterranean) 黒海 (Black Sea) カスピ海 (Caspian Sea) の 3 海域を対象とした、'MBC'COAST という名称の新組織を Association の形で設立するのはどうか、本部・事務局は EU 関係国に設置し若手に運営を任せるのはどうか、との提案がなされた。

・また今後の検討事項として、これまで紙ベースの本の形で作成してきたプロシーディングを PDF 化する、沿岸域管理に関する専門家リストをつくるなどがあげられた。

○クロージングセッション (10/9, 16:00~17:00)

・オザーン会長から宣言文が読み上げられ採択された (MBCCOAST: Mediterranean, Black & Caspian Sea Coastal & Marine Association の新組織の設置検討を含む)。続いて、ポスターセッションにおける優秀賞が 3 作品に贈られた。

・オザーン会長から、次回エメックス会議の開催予定について紹介 (日時、場所、アブストラクト募集及び期限) があり、会議参加の呼びかけが行われた。

・さらに MEDCOAST 会議の次回開催 (2017 年の 10~11 月となる見込み) について、近いうちに開催都市が発表される予定である旨説明があった。

